

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所はるに
住所	福岡県八女市柳島331-1
電話番号	0943-22-8341

事業所番号	4012100584
管理者名	浜田千里
対象年度	2025年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所:就労継続支援A型事業所はるに (福岡県八女市柳島331-1)</p> <p>実施日: 2025年11月13日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 就労継続支援A型事業所で取り組むことと 現在の障害者雇用の状況について</p> <p>参加人数 利用者: 16名・スタッフ: 4名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>今回の研修は、就労継続支援A型事業所の役割を理解し、利用者の自立と就労を支えるために必要な支援の視点を学ぶことを目的として実施された。A型事業所は雇用契約と最低賃金が保証された「働く場」であり、職業スキルだけでなく社会性・健康管理・就労準備など、幅広い支援が求められる。また、障害者雇用の現状や課題（法定雇用率、業種差、地域格差、働き方の変化など）を理解し、支援の必要性や方向性を整理することも目的であった。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>A型事業所の意義やB型との違いを再確認し、利用者を支えるための具体的な支援内容を整理して理解することができた。障害者雇用の社会的背景を学んだことで、支援が社会全体の中でどのような役割を持つかを把握でき、支援の視野が広がった。また、成功事例を通して、利用者の成長を後押しするためには、本人の努力と共に、チーム支援や環境づくりが重要であることを学んだ。今回の研修は、今後の支援実践に必要な基礎的知識と考え方を身につける良い機会となった。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>今回の研修を通じて利用者様および支援担当者の『働く』という目的や目標について共に考えていくという土台として共通認識を構築していく基礎を改めて構築できる機会として活用していくことができると思い研修カリキュラムおよび自己学習を実施させていただきました。日々の通所における利用者様自身の『働く』の土台を支援担当者とともに構築していくことにつながればと考えております。参加された皆様メモをとりながらしっかりと自身の今後について向き合う姿勢を感じることができた研修となりました。支援担当者も同時に参加いただいたことで利用者様と同じ方向を向きながら日々の支援に今回の研修でお伝えしたことを活用していただければと思います。</p>
---

連携先企業（担当者）	合同会社Dweild（宮本 孝之）
------------	-------------------

## 利用者からの意見・評価

<p>Aさん</p> <p>今回の研修を受けて、A型事業所が自分の生活を支えてくれる大切な職場だと再確認しました。特に、毎日の作業や体調管理が将来の働き方につながっていることを知り、これからもっと意識して取り組もうと思いました。自分のペースで成長していける環境があることに安心しました。</p>
<p>Bさん</p> <p>働くことには不安がありましたが、A型事業所では支援員さんが支えてくれることを知り、安心しました。働く上で必要なことを少しずつ練習できる環境だと分かり、気持ちが軽くなりました。今回の研修で、焦らず自分のペースで頑張っていきたいと思えるようになりました。</p>